

北九州港のご紹介

✚ アジアに近い！ 海上輸送日数が短くスピーディ
(外航定期コンテナ航路：月間 34航路 150便)

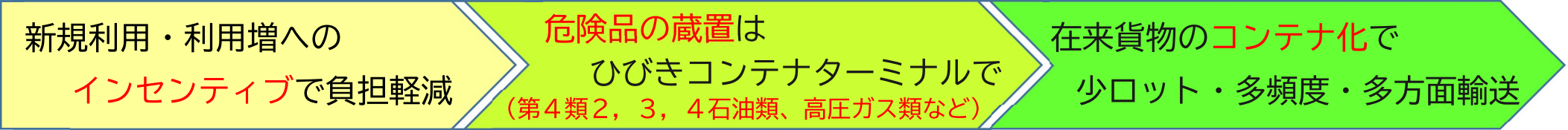
✚ 豊富な国内フェリー・RORO 航路！
「2024 年問題」を解消

✚ 九州・沖縄、中国地方と日本海沿岸都市とを結ぶ！
日本海コンテナ航路で
物流効率化と CO2削減

✚ 自然災害の影響が少ない！
BCP 対策の最適地



～ 北九州港の使い方 ～ ※ 一例です



お問い合わせはお気軽に、北九州市港湾空港局物流振興課まで。

TEL:093-321-5941 kouwan-buturyuu@city.kitakyushu.lg.jp

アジアに近い地理的優位性

北九州港は韓国・釜山まで約230km、
中国・上海まで約1,000kmと近接しており、経済発展が著しい
アジアの活力を取り込む最適なポジションにあります。
この絶好のロケーションを活かして、
多種多様なサービスを提供しています。

外航定期コンテナ航路
月間 34航路 150便
(2023年3月現在)



豊富な定期コンテナ航路網

中国、韓国、台湾を中心にアジア各国の港と密
に結びついているのが北九州港です。
さらに、阪神、瀬戸内、日本海沿岸各地を結ぶ、
内航コンテナネットワークが整備されています。

海から陸へ、空へ。
どこからでも、
どこへでもつながる
総合物流都市。

国内外のあらゆる輸送モードで 物流ニーズに応える

歴史ある「門司(太刀浦)」と多目的利用の広がる
「ひびき」の二つのコンテナターミナル、
完成車や半導体製造装置輸送のROROターミナル、
関東、関西、四国とを結ぶ西日本最大級のフェリーターミナル、
本州と九州の東西とを結ぶ高速道路網と貨物鉄道。
このように北九州市は、さまざまな物流インフラを通じて、
国内各都市をはじめアジア地域を中心に多くの国・地域とつながる
「総合物流都市」として西日本の一大物流拠点の役割を担っています。

新幹線 小倉駅から	東京駅 4時間50分	名古屋駅 3時間	新大阪駅 2時間10分	博多駅 15分	熊本駅 55分	鹿児島中央駅 1時間35分	飛行機 北九州空港から	東京 1時間30分	沖縄 1時間40分
高速道路 門司I.C.から	東京I.C. 約11時間	名古屋I.C. 約8時間	東大阪I.C. 約6時間						

阪九フェリー
(新門司-神戸(六甲アイランド))
1便/日【12時間】

阪九フェリー
(新門司-大阪(東大津))
1便/日【12時間】

名門大洋フェリー
(新門司-大阪(大阪南港))
2便/日【12時間】

日本海コンテナ航路
(ひびき~新潟~秋田)
1便/週



東京九州フェリー
(新門司-横須賀)
1便/日【21時間】
※日曜日を除く

オーシャントランス
(新門司-徳島-東京)
1便/日【35時間】

フジトランス コーポレーション・
トヨフジ海運(新門司-名古屋他)
7便/週【12時間】

松山-小倉フェリー
(小倉-松山)
1便/日【7時間】

マルエーフェリー・
南海海運(ひびき-沖縄)
3便/週【翌々日着】

フェリー・RORO航路

北九州港は長距離フェリー発祥の地であり、
特に新門司地区は関東、関西、四国とを結ぶ
西日本最大級のフェリー基地であるとともに、
RORO船による自動車輸送の拠点となっ
ています。
また、ひびきコンテナターミナルには沖縄と
のRORO航路も就航するなど、国内外との
シームレスな物流も可能です。



北九州空港

24時間利用可能な海上空港です。その利便性を活かし、国
内外から時間を問わず、フレーターの受け入れが可能です。
また、空港島の護岸を利用した「Sea&Air」も可能です。

国際貨物便

定期便 大韓航空、UPS(令和5年2月就航)

就航エアライン 大韓航空、シンガポール航空、
日本貨物航空、アトラス航空、
エアブリッジカーゴ、ボルガドニエフル航空